



## 編集後記

■…ワシントンで開かれていたG20（20カ国・地域財務相・中央銀行総裁会議）が去る4月21日閉幕しま

した。現状に不満を持つ層も成長の恩恵を受けられるよう持続的な成長を目指す、との合意でまとまった。うで。「さもなければ保護主義の拡大につながる」という警告を発しています。緊迫化する北朝鮮や中東情勢を踏まえた地政学リスク、貿易摩擦や欧州政治の不確実性といった心配事が山積みしていますが、「将来のリスクに対抗するため、経済をより強固にする必要」が大いにある、というわけ。

■…のんびりと平凡な生活を送っているところへ「（政府の）国民保護ポータルサイト」が開設され、2012年4月以来毎月のアクセスは10万件程度だったが、今年4月15日1日だけで45万件、4月のアクセス

総数は何と259万件を突破したそうです。ミサイルによる攻撃があった場合、近隣の堅固な建物や地下街に避難するよう呼びかけ、また化学剤による攻撃の場合、口と鼻をハンカチで覆いながらその場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋や風上の高台など汚染の恐れがない場所に避難することなどが記載されています。これも総て北朝鮮情勢が緊迫しているから、ということ。

■…テロの発生は、一国に留まらず、方々で起こっています。あのフランス・パリのシャンゼリゼ通りで去る4月20日、警官に対する銃撃事件が発生、日本人の多くもこの通りに出かけます。英ロンドンの国会議事堂近くでは通行人達に突っ込むテロが、またドイツでもサッカー部リーグ・ドルトムント所属の香川選手らが乗るバスが爆発で被害に。ロシアの情報機関・極東ハバロフスク庁舎で発砲事件、数人が死傷するテロでした。テロはアフガニスタンやシリアなど中東で頻発するものと思っていたら、パリやロンドン、ドイツでも。こうなると海外旅行もそう簡単に行けなくなりますね。

■…過剰反応した日本人男性が、

去る4月18日夕方、米中枢同時テロで2001年に崩壊した世界貿易センタービル跡地にある「9・11記念博物館」で手にした白い粉を撒き散らし、地元警察官が「テロか」と避難指示を出し、この日本人を逮捕したそう。何とこの男、テロ犠牲者を追悼するために塩を撒いた、と話したそうです。いやはや人騒がせな同胞もいたもので。

■…国会議員の「助平行為」が話題になり、この男、辞任せざるを得なくなりました。「経済産業政務次官」が役職ですが、「不倫」を理由にクビとは、最近珍しいお話。このところ、我が国の政局は安倍政権の下、過去に例がないほど安定していると思われて、米国のトランプ「素人」大統領も「米国第一」の次に「ニッポン」と褒めているほど。まあ、野党の若手には相当質の落ちる国会議員も目立ちますが「平和・安心」の我が国に感謝する気持ちが大切かも。

政治家の言葉遣いにも妄語が気になります。強欲、ずる賢い、卑怯、利己的、嘘つき、さましい、あさましい、えげつない。私達の地元にもこんな政治家、ゾロゾロ？

月刊公論 MONTHLY  
**KORON**

6月号 第50巻6号

平成29年6月1日発行 毎月20日発売  
本体価格848円(税別) 送料86円

発行人 大 中 吉 一 編集人 田崎義信 和泉貴志  
発行所 株式会社社界通信社  
〒160-0008東京都新宿区三栄町25ボナフラワービル  
TEL.03-5379-5611代、FAX.03-5379-5616  
印刷所 株式会社廣済堂  
取次店 日本出版販売/大阪屋栗田

●直接ご購入をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。  
●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。